

バストス週報

第八十四号
昭和廿八年
十月十一日
発行

登録人
KICHI MORI
発行所
PRES. VARGAS
No. 188
BASTOS
編輯兼行人
織田系音
C. P. 112

代
一年 60¢
外部 70¢

鳥取県知事

西尾愛治氏来植

十月六、七両日に亘る歓迎
パ線奥地より同県人続々参加

本紙百八十三号に予報した通り、鳥取県知事西尾愛治氏は去る五日空路聖市よりマリアリアへ飛来同地一時、六日午後一時自動車にて沿線視察しつゝ、バストスに到着された。お収めて西尾知事来植に關しては歓迎委員としてバストスでは奥田氏、藤幸重、高見沼隆の諸氏、オウルスでは西谷俊治氏がフランを樹て着席の用意を察之奥地に於ける邦人の活動状態、産業方面の事情をお目にかつ此後の移民問題等について居た。

六日未植さるるや池田ホテルにて朝食一休みする間も果人及有志を車をつら収めてパンテランテ養鶏組合種鶏場を見学する。本種鶏場はイデアリ駅より鉄路に沿ひ西方四キロアルトのカベッセイ口に在り近代養鶏種鶏場の粹と云はれる諸施設を有し水馬主任の所謂エイトピアの一部を成すもの。また完成途には少しく間があるが百城の面積を一時に収めこの地を以ては技術者の家賃に種鶏と飼育せしめつゝ、地味を監視せしむるといふ健全な農法を計画中である。午後三時知事一行五台の自動車を進んで到着。同組合の植山技師（日本より着任したばかりの青年技師）が主として説明に當り諸施設を案内する。

知事「この病氣は？」
植山「ジフテリアが？」
「はい、ようです。コレ、他へんから来る系統のもあります。その他へん虫だにの媒介による病氣もあります。」
水馬「此の場内に技術室や病院、数家観測所だの設備することになつて居ります。」
知事「飼料は？」
水馬「飼料の五〇%は唐黍で、その他骨粉、肉粉、フスマ。」
植山「棉実粕、メドイン粕につても研究中です。こゝ出来のコンポストはあてになりません。」

水馬「組合員が十コント位飼料を貯藏しますと十コント位のストッキをねがす事に成りますが、そういふ無駄を除く為めに組合で飼料を配合をするようにオニ事業計画を立案して居ります。」

尚優香子種鶏を選抜する為の三米用の小部屋に十数羽宛入れて監視する方法をとり五十米に亘る細長い鶏舎が出来か、りすべで見るもの聞くもの新設備ならぬは無い。

知事「奥地にこんな立派な設備をもつた種鶏場があるには些か驚いて居る。たゞ、寫真班等崎居バチリ」と知事のスマツアツと撮る。

奥田「歓迎委員長（金）予定の時間が来たので、お収めての位にして次の養蚕へ向かふ内中お収まることに致しまして。」
またヤルと道で西尾を大々的にやつていふ小田「種鶏場があるのだが割愛して今度は一ツウをヒトサヤヤへ一直線」といふ度いが一且種へ養蚕それからヒトサヤヤキロ、養蚕を視く。此の行には谷口製糸工場長「お収めては四眠中で居る。起きか、三米幅のメーサに三米位宛ニケ所に白々とかたまつてゐる。之が起き揃つて三日日の盛食期に入つた時でお収めは見た目にも面白いが、静かにお収めて居る。お収めて居るものがある。谷口「お収めて居る。お収めて居るものがある。お収めて居るものがある。お収めて居るものがある。」

植山「お収めて居るものがある。お収めて居るものがある。お収めて居るものがある。お収めて居るものがある。」



カブリスター用タンホール

一、タンホールを使用の方は是非このタンホールを御使用下さい
一、安全第一です
一、底面に使用しても中央がふくらんでいゝからとでも入り心持がよい
一、数に制限あり、お早い勝ち
一、カブリスター用タンホール

前山商店

飼屋を出て知事は持参のライカで桑畑に入り桑を前景として養蚕小屋をバックリとやって居た。南米の養蚕バスターズの養蚕と実地に見られたから帰朝後の土産話には寫真入りの説明があるだろう。

日本の農村とちがって河となく殺風景なフラジール農村、広いばかりで紐の中を歩くと怒りがするのには数年在伯の筆者にもピンと来る位だから、始めて視察される知事さんがどう感じられたか、一の西遊記であるろう。前田君若さんにはカワリアが本城で大牧場主、このサウナスはいは、轉ホこんど財産見たようなものだから、日本から養蚕移民を送り込まれるようになったら、自分のところへも二三家族は配属して貰ひたい、それには一度実地を見ておいて頂きたい、知事歓迎委員へ申込み、今日の实地概分と成ったものである。

アルトの種鶏舎の全權的豪奢さ、此べてこの何と質素なことよ、対遠的に興味ある方ランであつた。

もし一ヶ月後に、養蚕の視察をされたならば、打ちならぶあの蚕屋の蚕座とこへ行つても粗放的ではあるが質性的なアラジール養蚕の場面が桑刈りに桑給にマアシに教多く散見出来たであらう。

午後四時十五分、奥田歓迎委員長が探める様に西南の空を覗んでゐる。まつ黒なる入道雲が次第にはじこりにはじめたから、ある。雨の来ないうち、大野の養蚕場へかけつけねはなうぬ、さアどうぞと又も車を連れて大疾駆。

隣區ウニオン近七、八キロ、大野さんの広大な農場はユリカリ植林を東北に、西に、南にかけて大牧場、中、程よきと、西に女醋木口若經營の養鶏場がある。その凹地を利用して老犬野さんが嘗々十七八年を費して獨力建築した上、池が東から西にかけて谷の傾斜に従つて段々と長き三、千、幅三百米、之を十数の池に区切つて、数、十、万、から、の、鯉、の、放、養、今、や、幼、成、り、名、と、呼、ぶ、て、自、ら、高、燥、の、地、を、と、して、左、大、野、完、を、構、え、日、々、是、れ、好、日、の、老、を、樂、ん、で、居、る、休、日、祭、日、に、は、い、つ、も、数、十、台、の、車、が、遊、士、と、つ、な、で、こ、こ、に、一、日、の、涼、を、追、ひ、釣、魚、に、水、泳、に、ま、る、で、公、園、の、よ、う、な、賑、ひ、が、あ、る、池、畔、を、公、開、し、て、さん、ご、さ、れ、て、い、や、を、顔、を、し、な、い、と、ころ、に、大、野、さん、の、人、柄、が、見、え、る、よ、う、である。大野さんがしたわれる所以であらう。息子の英雄は、実妹が日本からくるので、サントスへ迎へに行き、不在。今日の、お、客、の、接、待、に、は、女、婿、の、木、口、君、が、白、の、前、坐、水、姿、で、走、り、ま、わ、つ、て、い、た。

知事一行の自動車六台が大野邸前に着くが早いから先刻から催していたスコールは、暁、物、す、ご、い、大、夕、立、と、う、知、事、さん、は、池、畔、道、邊、も、染、れ、め、ず、サ、ロ、ン、の、中、で、先、着、の、市、長、リ、ノ、ペ、イ、ゴ、ッ、ト、氏、と、一、回、一、答、を、

はじめでしまつた。市長、政州廻りて来られた相です。政州はおはじめで、知事、今、度、三、度、目、で、す、若、い、頃、ト、イ、ツ、に、勉、強、に、参、り、ま、し、て、ね、今、度、は、ト、イ、ス、ト、リ、ク、ド、イ、ツ、ス、イ、ス、ス、エ、ン、等、を、廻、り、ま、し、た、し、市長、ド、イ、ツ、の、印、家、は、い、か、い、で、す、こ、こ、で、知、事、は、や、や、詳、し、く、政、州、若、地、の、印、家、と、話、つ、て、居、る、う、ち、雨、が、小、や、み、と、な、り、バ、ス、ト、ス、婦、人、会、の、お、歴、々、が、到、着、畑、中、会、長、田、中、會、計、権、山、佐、伯、幹、事、藤、本、遊、撃、遊、撃、と、い、ふ、役、目、は、な、い、が、名、士、接、待、係、と、し、て、大、い、に、手、腕、を、振、り、舞、う、エ、イ、モ、ア、機、関、統、の、如、く、と、び、出、し、て、知、事、さん、と、う、く、吹、き、と、は、さ、れ、て、し、ま、つ、た。

午後六時、雨さらりと上つたところ、庭前、で、ラ、ス、コ、市、長、さん、に、秘書、さん、收、税、主、句、員、に、小、学、校、々、長、手、に、ラ、ス、コ、の、車、を、片、手、に、セル、ベ、ー、ジ、の、満、を、引、き、知、事、さん、の、健康、を、祝、し、長、途、の、旅、の、平、安、を、祈、つ、て、乾、盃、ま、た、雲、が、か、ぶ、さ、つ、て、い、る、の、で、寫、真、は、外、だけ、れ、の、フ、ラ、ス、と、パ、ワ、と、も、し、て、此、の、野、趣、を、カ、メ、ラ、に、收、め、た。

知事さんは、獨、乙、語、は、お、上、存、だ、が、伯、語、は、駄、目、外、交、辞、令、も、ほ、と、よ、く、ゆ、り、上、つ、て、室、で、鯉、の、洗、ひ、に、田、螺、和、え、日、本、の、田、舎、を、う、こ、は、田、螺、な、か、口、に、す、る、も、の、あ、る、ま、い、が、バ、ス、ト、ス、で、は、田、螺、料理、ま、は、珍、味、中、の、隨、一、途、々、聖、市、か、ら、飛、行、機、に、の、つ、て、バ、ス、ト、ス、の、田、螺、を、た、べ、に、來、る、の、を、見、て、も、い、か、に、バ、ス、ト、ス、の、田、螺、が、優、秀、で、あ、る、か、一、寸、脱、線、を、取、程、う、ま、い、の、で、あ、る、知、事、さん、が、此、後、ま、だ、長、い、旅、を、つ、い、け、な、け、れ、は、な、ら、ぬ、大、切、な、事、だ、と、之、を、身、り、抜、く、為、め、に、今、日、の、田、螺、が、どの、位、大、事、な、役、目、と、す、る、か、知、る、人、を、知、る、(こ、れ、は、精、力、刺、刺、で、あ、る、か、ら、若、い、も、の、に、食、べ、さ、せ、て、い、かん)

カーラ少し暗くなる。大野さんには自家発電の装置があるのだが、故障を起して灯らない。ランカの老りで訪問録に知事さんは大野老人を身りで墨痕鮮かに「不老長寿」昭和六年十月、鳥取県知事西尾愛法と認められた。教多き訪問者の異彩である。

ムクナーのセメント

休閑地帯へは是非ムクナーを蒔いて
地力恢復をおはかり下さい

ムクナー種子、現物は
バスター産業組合鶏卵部
においであります

フルワーラ区
豊島喜市

帰途隠岐車通さんの家に十五分ばかり少
 息 知事さんの中に隠岐さんは家族十二
 入 夫々宮崎としたりたかたのだが娘さん
 遠は皆先刻の大野慶宴に手傳に行つてし
 まつて誰も居ないそこで先き婦に長男を
 侍らせ知事さんと四名で記念撮影、之も
 移氏の郷愁とやらであらうか。
 午後七時半、今夜の座談会々場田中サロ
 ンの入口には早や三々伍々招かれた人々
 が集つていた。予定よりやや遅れ八時前
 会 この座談会には島政人果だけてなく、ひ
 ろくバスターズの有志によびかけてあつた
 ので六十名集つてゐた。
 奥田 歓迎委員長として開会の挨拶をの
 べ座談に入るに先き、知事さんは大伴
 君自今の旅の行程、何の目的でのこの方面
 を廻つたか、道往再武裝会議にもお奉し
 たがそれはどういふものであつたか、東
 西ベルリンの情勢、ペンマーク、ラング
 等の農業事情、ついで日本の国内事情
 移民問題、人口問題、南米飛米後、アマ
 ン視察談、等縦横に説き末り説きまじり約
 一時間余り熱辯を振つた。
 一之れは正式に講演といふ程ではなく換
 移代りにされたものであるが参考になる
 点も少なくないので本欄とは切り放して別
 に掲載することにする。
 それから一同一答に移つたが話の泉の如
 く盡る処を知らず、移民問題で片殊更に花
 が咲いた。例へば招き移民とかアママン
 移民とか稱する某国移民では日本國家が
 渡航費を一家族当り十一万乃至十四万円
 聖州へ呼び寄せの手統をする場合は渡
 航費は呼びよせ人に在りて負担せねばなり
 ぬ。もし渡航費自身がもつこととすればそ
 んなお金がある位なら、遠いアラビヤ行
 かなくとも他に考へる余地があるといふ
 わりで折角渡航を思ひ立つても実行困難
 である。此の点知事さん果の方で何とか
 ならんのですかと尋ねたに、切り込んた人があ
 る。これなんアルバレスマツヤドでバ
 タタ王と云はれ昨年訪日した重道泰三氏
 である。重道氏はその後パカエンブ
 ーに移り同地でセックスモリドを始めた
 取功者。知事さん、ヤンワリ之に答へて曰く
 「果にも厄費がありませうから極力をれを
 削いで二五〇万円位でしたら或は希望
 に添ひ得るかかも知れません。どうせ渡航
 費を貸すといつても返してやらふ当では
 してないのです。これは帰りましてから
 よく研究して見て海外協会を組織するな
 りその上で、こちらともよく連絡して、何分
 の処置をとることと致しませうし、
 奥田 先程から技術移民といふ言葉があて
 居りますか、私の考へでは、技術といふ二
 とより正直な移民、勤勉な移民といふ二
 とに重点を置き度いと申うて居ります。

正直で勤勉であればラジールでは必ず成
 功するのであります。奥田さんの案は渡航費は半分の五萬五千元に
 補助金は渡航者負担、受入態勢は現地
 が知事さんの意向にもつといふのであつた
 が知事さんが責任をもつといふのであつた
 移民補助が出来るかも知れない、半別二十
 年、移した移民家族をバスターズへ返へる
 ことが出来て之れは大朗報といふことと
 なる。バスターズ人にとつても望ましい話
 ではないか。
 では今夜は之で閉会致しましてと司会
 重道 永樂さんがいいか、知事さんは夕方大野
 池のピクニックでピンかといふものは？
 などとウツカリ質問したので大野老人シ
 ユラスコにピンかはつたものであつたか
 リ一本さけて来たのを、婦人会の誰かバ
 知事のセルベトジヤへホコくと、いや渡
 々とお酌をされた。知事さんは多分いける
 つてあろう、知事さん、のんでしまつた
 その酔ひが元バガに、あうわれて来た
 ころ、これは早く休んでもらわれないとお
 氣の毒のひてしまふと幕を引いたのであ
 った。明日は又別なプランが組まれて
 ある。
 今日の知事さんの感、果人は勿論一
 般招待者も、氣のあけない親しみやすい平
 民的な方。先が葛点であらうかと見た
 ようである。

COLCHAO DE MOLA



百針究の月掛で
 スブラシイ(コルションモロー)が
 手に入り ます
 一日の勤勞をやさしく慰めてくれる
 美しく柔かなをそして強靱なコルション！
 当り籤がついて幸運な人にはフレミ
 アムが参ります
 詳しいことは代理人におたづね下さ
 い。手がなるな方法であなたのものど
 になります
 伯國一のコルション會社 フェーラドラル
 バスターズ代理店 バスターズ商業事務所
 代理人 戸田 年

西尾、鳥取県知事さんの 印象

十月七日奥田民藏氏、知事さんに、バス
スをよく見て貰って、此後の移民取扱ひつ
いては確固たる一念に據つて処置して
貰はねばならぬ、アママン移民もよかろ
う、麻州移民もよかろうが、聖州呼寄移民
といふ最も安全確実な方法がのこつてゐ
ることを見逃がしては困るとい
ふ持論に基いて邦人集団地たるバスター
に於いて充分な視察をしてもらひ度くて
数日前か、腕が鳴つてゐるので此の日も
知事さん昨夜はよくお休みでしたか今日
は一つ教育方面を見て頂き度いと思ひま
してと否やを言はせ亦自動車へのせして
まうた。

今日のラランは病院、小学校、中学校、家政
女学校、及製糸工場の視察を十一時に了へ
ることになつてゐる。
病院にのつても他の学校工場にのつて
も言へることだがバスター人は他の植民
地のように、余り苦勞をせよに、それらの設
備を只同様にもらい共有して居るのであ
る、丁代のバスターのおえら方が外未視
察者を案内して鼻高々とお見せ申した教
多の産業施設、教育衛生の如き公益施設は
一〇%迄がアラ格の事業計畫によつて生
み出されたお土産である、バスター人だ
とて一軒もお土産なかつたわけではない、
恩賜病棟へも、中学校建設へも血の出るよ
うな献金はしてゐるが、大部分はアラ格の
遺産だと云ふことを忘れはけない、
普通の植民地では、かんたんには持てない、
のびバスターは、山もつてゐる、それが
バスターの自慢なのだが、又同時にそれを
管理する義務もあるわけだ、奥田さんが
知事を案内して、病院の経営や中学その
他教育方面に在植同胞が一致して之を守
り立ててゐる現情をよく説明してくれ
た筈である、バスターのクルッ学校には、齒科
治療の設備まである、一寸とれたことだ
が知事さんの目にとまつたらしい、
小学校もあるが、こういふ設備はないといふ
事である、中学校では、教員の生徒がその
入。%迄が日系人であるのを見ても、さすが
日本人村かなの感慨を深うされたことと
思ふ、自分も若い時ドイツの國で二年有
余勉学をしたことがある、今諸君が何國
人として父の國の榮譽の爲めに學問に
いそいそ姿を見て、愉快に堪えないといふ
激励の言葉をかけて、低回去りがたき風情
であつた、
製糸工場へ、
客口場長の案内で、高の受入れから、線糸場
大梓整理場その他隔々まで、視察する二

五万キロを三五万キロ目標におき替える
爲めにも、設備の改善より養蚕家の増加を
希望する説明があり、バスター産業の面か
ら、この地に入植して落ちつく人
の必要を感じさせる、真面目な養蚕家は
相当のガンニアをして居る筈である、比
較的小資本で回収率が早く且つ失敗の少
い産業として見直さなければならぬであ
らう。
鳥取県人のみのパンク、夕歌、迎会場池田
旅館には各地から大分人が集つて来たよ
うだ、予定より一時間遅れ正午歓迎宴池
田別館で開かる、
知事さんが立つて歩くと五尺五寸(一米七
〇位)一寸やせ型だが、スホーツマンタイ石
である、もし鎖にニミ本白髪がなかつたら
到底五十二歳などとは見えぬ、物を言ふ
時、必ず前提として微笑する、うに頬の筋
肉が動かし、それが又何となく愛嬌で、決し
て大救しい言葉を使はない、雄辯家らし
いし、バリ方はせよ、納々と説き出る、
日本人には珍らしい、夕イ乃で両手を巧み
に動かして話をする、
もういへば、容貌
から大黒系天孫民族の正統を感じさせる
直なる哉、知事は鳥取市外の豪族を先祖
にもつ、由緒正しき家系であるといふ、
民道知事は二回当道、既に六年半をつとめ
上り、此度もう一度出馬して三回目に知事に
なつたら、もう一度スラビルにやりました
いと一席ぶつて大喝采を博した。(以下次号)

火の用心

哲次がバスターの火災事故は
お互様心が、りな事でありませす

○小さな負担で大きな安心
消火設備の全無ない処で一度火事
Fやられたら最後、せつかくの家財
家財も一握の灰!

○保険! 保険!
これに限りませす
僅かの負担で貴方の財産を保証して
くれる火災保険に今すぐ加入下され

一番信頼出来る
スタイルアメリカ保険會社

バスター取扱
バスター商業事務所

西 徹

母國風水害義捐金追加分

去る十月二日附を以て母國風水害義捐金寄附芳名録を作成別個に各位の手計に差上げました。がカスカッタ區は、ある事情の爲め集金が遅れましたので、オニ回分として別途総事務館宛に送金いたしました。寄附者氏名左記の通りであります。

十月十日 聯合日本人會

カスカッタ區義捐金芳名

- 一六〇〇〇 第一組 三六〇〇〇 第二組
- 五〇〇〇 垣本佐武郎 五〇〇〇 石田巳一
- 五〇〇〇 藤平 馨 五〇〇〇 奥水利國
- 三〇〇〇 植村大郎 五〇〇〇 味野光史
- 二五〇〇〇 上山明彦 一〇〇〇〇 山中三郎
- 一〇〇〇〇 眞野四郎 一〇〇〇〇 味野護子
- 五〇〇〇 澁江秀一

計一、三五〇〇〇也

各區別集金表

ホソカッタ区	1,870.00	700ガレツツ区	2,408.00
モツノ区	1,000.00	イヌノサツ区	510.00
イナカ区	600.00	イヌノサツ区I区	300.00
カサ区	1,530.00	イヌノサツ区II区	290.00
カサ区I区	1,210.00	中央区	2,901.880.00
カサ区II区	500.00	中央区	2,923.246.00
カサ区III区	650.00	中央区	3,550.00
カサ区IV区	860.00	中央区	4組 1,200.00
カサ区V区	1,880.00	中央区	1組 2,420.00
カサ区VI区	1,730.00	カサ区	1,350.00

総計 28,408.400 (別刷報表にC区D区E区F区G区H区I区J区K区L区M区N区O区P区Q区R区S区T区U区V区W区X区Y区Z区)

市長さんより

日本人諸君に通告

九月十一日附を以て陸軍大臣副官テアーレス・アゼベード・カオラス・ホマス閣下より市市長宛(リノ・ペイショット氏)公文書三二六八号を以て左記の如く一般日本人市民に通達方を依頼せられました。

之は「朝鮮義勇軍」「國連協力軍」に志願する爲め本市役所を通じ陸軍大臣に申請をされたことに対する返事でありませぬ。

訳文

一九五三年七月廿一日附一也、ハ六二号、書美ニヨリ陸軍長官ノ命令ヲ通達イタルヲス

朝鮮ハ休戦條約ニヨリ平和ヲ招来カレイル

或ハ他ノ國際的ナ諸事態ニ対シテハ政府方

針ニ一任スベキモノナル、市民各位ハ各自己ノ職務ヲ熱心ニヤツテモラフ事カ望マシ、既ニ提出書美ハ処理済(無効)ニナル

……コトヲ貴官ヨリ通達サレラシ

前記市長の發表は葡文であるが、ていさいが悪いので「コピー」は、オゴとのせませんでした。朝鮮戦線に行き度い人もありませう、國連軍の一員となつて、共産軍と一戦を交へて見たい人もありませう。それらの方は、よろしく日本へ帰られて、日本の國から、その方面へ出發されるしか方法はありますまい。伯國政府では、外國人を徴兵して居ませぬ。その位の事は皆判つてゐる筈。判つていて、さういふことをやるのは正義を重んずる日本人のとうぶるところ。あまり笑はれないように、お互ひに自重せよ。

御礼
一金百多拾針也

右ハ母國風水害義捐金募集ノ爲メニ居興行ヲ致シテノ御礼ニ御寄贈サレ有難ク御礼申サセマス

十月一日
バストス劇団代表坂本
魚名氏 殿

放れ馬

ブロー、マロン色、北月に一寸白毛あり
形はやや大型

九月末ルセリア奥のウ遊けました、元ウニオン霜出様のバストに居たことがあるので、その辺うろついて居りましたウ申知らせ下さい

諸島

左記へ

バストス市

一西本清人氏方へ

和歌山県人に謹告

昨年和歌山県知事小野真次氏来植の節、果の社會事業費に寄附を致しました。此の程右領收証並に県内諸名勝地(画ハカキ一組、ドランド移民の手を經て、当地へ届きました。セビ多商店において御座います。故御出所の節中一覽下さる様、右領通知申上げます

十月九日

代表 西 静 一

ベンゼネックス
BENZENEEX

棉の殺虫剤を左記の値段で契約致しました
故御利用下さい

申込所 アホマールバーウス所

太郎田商店

	54年5月掛	90日掛	現金
-30 de Janeiro Gama de B.H.C	1K 8.00	1K 7.80	1K 6.84
-3-40 de Janeiro Gama de B.H.C	8.70	7.70	7.30
-40 de Gencapoe em po'			
-3-5-40 de Janeiro Gama de B.H.C	11.50	10.30	9.70
5% de D. D. T.			
-3-10-40 de Janeiro Gama de B.H.C	13.50	12.20	11.60
3% de D. D. T.			
4% de Gencapoe			
-40 W (K)			
40% de Campino Claudio Gama Tax. Sa. com origi mais de 50 lbs	16.50	15.00	14.00
-2-40 de Janeiro Gama de B.H.C	8.00	7.20	6.84
40% Gencapoe			
-0.50	8.00	6.40	6.08
0.5% Parathion T. ofophis			
-3-0-40 de Janeiro Gama de B.H.C	8.70	7.70	7.30
3% de Janeiro Gama de B.H.C			
0.40% de parathion	11.50	10.30	9.70
5% de D. D. T.			
-3-10-40 de Janeiro Gama de B.H.C	13.50	12.20	11.60
3% de D. D. T.			
0.40% de parathion	8.50	6.80	6.46
1% de parathion			
-3-0, 40			
20% de Janeiro Gama de B.H.C	8.00	7.20	6.84
0.40% de parathion			

右リスト中 ◎印はフルゴン用として著名です
御入用の方は至急御申込みになりませんと
入手困難で御座います

前記のレッシンは単位一キロー、サンパウロ渡しの値段
です。フレタ、カレットは別に申受けます

棉のベネーノは、よく効いた一ますと自然な
價となり且つ品切れになるのは毎年の例であ
りますから、信用ある

太郎田商店

に御一任になつて必要量様の御申込み下さい
来年サフラン拂 九十日掛 現金と三通りお
引受申します

◎左記現物到着

トクサフエー

オルター印 U.S.A

棉害虫の薬品なら何でも...

太郎田商店

バス開設當時をふり返る

畑中仙次郎

13

前々月以前日本外務大藏農林の各者から
伯國事情視察研究の爲め相當の經費をかり
て多くの調査員を派遣、大々的に日本移民を
送り出す計畫を樹て外務省が専ら其の衝
に當つて居るようであるが恐らく移民送進
の斡旋で此地での受入態勢や、尚進んでは今
後移民が如何にして落付くか又向上するの
専ら現地の責任として受入各地方により、
個々別々の取扱ひになつて居るやと思はれ
る。今から廿六年前に東京海外移住組合
聯合會が内務省の肝煎りで結成せられ、統
いて殆んど各県に亘り其の出発、早海外移住組
合が設置せられた、之れは今も尚存統して一時
は滿州移民送進専属機關の觀があつたが今
は再びブラジル移民に重点が置かれて居るよう
である。内務省の御声掛りで外國移住民の送
進機関を設置するといふ言ひは、今は今
日では既に時勢が變つたから出来ぬことである
。而も日本内地に於て十アルケル(寸五町歩)
の地主を仕立てて現地で土地を購入して移民を
しめたのであるから、勢ひ落付く先きの面倒
は見たので、ふう拓といふものが必要であつた
のである。然し前者も後者も其の行方は異
つても人口問題や食糧問題の行詰りを打
開する爲めに、移民を少しでも海外に進ませしめ
て幾分でも其の緩和を計り進んでは養國の爲
めに盡し又母國の爲めにも何に彼と役に立つであ
らう。謂所國策移民としての本質に於ては、今
も昔も何等變つた所はないであらう。唯だ行
方に就いて大に其の撰を回して居るのであ
るが結果から見れば何れが適切であつたか現在
色々な例証もある事であるから、總括する觀点
から仔細に之を檢討すれば自ら明らかになる
と思つが、之れは非常に興味のある問題である
から又筆を改めて書いて見よう。唯だ一つの見方
として次に一例を挙げよう。當移住地第一回(一
昭和四年六月)入植者で十年、餘り移住地
の生活を以て帰朝其の後十三年振りで先般
ドランド移民の案内役として再び渡來せられた
桑原竹次郎さんを団んで当地方有るか十日
程前に座談會を催して多岐に亘つて各自の
意見を述べたのは、通觀の通りであるが、其
の節同氏は、移民問題の記の一節に「持参

金移民は結局成功が運れる。渡伯した以上は如何に堅い決心をして居ると虽も多分激な遷境の変化で一度は必ず泣かぬはなう。因に泣くなら早く泣いた方が良いためであるが金があればそれに頼って泣き方が遅れる。例へば十コトあれば十コトの金がある間だけ遅れる。況んや夫れ以上あれば尚更である」と云ふ風に今回の新移民に言ひ合めて来た。往年バスター開設当初からブラ板が餘りに世話をしすぎて却って植民者が伸びなかつたようにも思ふと云ふような意見であったが、時代が変り遷境が変れば考へ方も異なるものかなと感じた。

前記の通り内務の幹旋で海外移住組合聯合会が出来たもの以来より出先き遣、之を見る機関がないので最初は總領事館に於て色々世話をして居たが間もなく拓務者が新設せられたので一切その統轄下に置かれた。總領事館内に拓務者直屬の勸業部が新しく出来て奇合世帯を持ったのも其の頃である。右様の複雑した関係にあつたので現地視察者としても責任上先づ中島總領事館が福川氏滞留で当地開拓事情を視察に見えた事は既述の通りであるが之は日本官吏の視察者としてのNO.1である。続いて江越農枝の案内で北島書記官が見え、直轄の補助から視察に未られた最初の人であるが、寡言温厚の紳士で訓示めいた事は一言も話されず、威張るような様子も少しもなく、同様の業は容易ならぬ苦勞が伴ふが諸君が一々懸命努力して村を造り断を擡りてあげ、聽ては諸君の子や孫が村長となり町長さんにならば時代が成り来るとするから、根強い發展の爲めに折角健康に注意して大いに頑張つて下さいといふような意味の事を話された。二十六百集衆の時には拓務次官として移植民関係の重鎮であつたが、面會の節には当時の事も記憶して居る。

住宅賃します

場所 巴都市 アマールバウス街 (恰どホリ)

バスターの真裏に当ります

家屋 二木造五室、コキニア、便所、井戸、完備

道路 上面で居るので商店にもなります

確實な方にお貸し致します。仲を望む方はシネマ館上福木家具店へ御たかね下さい

ウニオン正区二組

内山

御詫び

私こと

長らくメルカード内で野菜食料品を取扱ひ居りました節は一方なう御引立と頂き難く御礼申します。やむを得ぬ事情の爲め閉店し、御當地を立退く際も殆んど御挨拶も致しませぬ誠に申訳け御座いません。

此の度所用の爲め去る十月三日、一兩日お當地に参りましたが、用事の爲め御訪問もせず帰ります。唯々し礼儀知らずとの誘りもありませうが何卒御ゆるして下さいませ

何れ近し将来再び御地に居住させて頂くようになります。何れ近し将来再び御地に居住させて頂くようになります。頂戴する覚悟で居ります

右街記が近
聖市にて 川畑 い ね
知友の皆様

トラットル FORDINHO

一、カレットタ 一、アラドスフリーデ 附

右格安に賣ります

詳しいことは左記へ御尋ね下さい

ジマジネーロポント 食堂
複 孝

所主 長尾隆夫

少年を求む

一、年齢十五、六歳

一、晝間(夜間)通学の便を子ふ

一、仕事は半日オアシナで機械のアシスタント。仕事を覚えるはかりである。中々、同学校、どこでも好む

一、希望者は左記へ書いて下さい。委細面談

シネマ館上

福木 老人

た、其の次に本務者から事務官二人が当地会計検査局の場に見えたのは、名はとうしても思ひあせない。何れも三十分の若い人達で、一人は瘠形で温容、他は肥満した元氣な方であった。教習滞在中等或る日開拓地や山の一部を見た、この希望であったので、自動車では、角々道を歩けないから乗馬の方が都合がよろしかろうと伺ひを立てて見た処、尚更結構といふ事であり、當時は駒馬をかり立てた四頭の馬にゴールドマカド私と今入進水であった記憶は、四人轡を列べて意氣揚々と、事務所を去後し、カクレン道の方に向つた一行が、カスカタ道の下り坂の所に差し掛つた時、ゴールド氏が大声で、「オーイ一寸待つてくれや、最前から尻が痛んかか存わん、こりやア禪のせい、に違ひないから今から禪を取ると叫んで、やをう馬から下りて、いとも勇ましく、姿を禪と取り違つて之をカクレンと丸めてボンと未廣さんの方の林の中へ放り投かてから、之れでよしと再び馬を道でアプロカレソ一円を案内種々事情を説明してよく植氏事情を見て貰つて帰途に着いたか何んのはづみか先刻の禪が木の枝に引掛つてタラリと下り風に靡いてヒラヒラとしてゐる、一寸注意しようかと思つたが、ついでそのまゝ急いで帰つてしまつた（此の項未完、次号へつづく）

賀川先生のおたより

(ホリネス教会より提供)

御手紙感謝いたします。日々についてすぐその日二回大勢の集會で話をさせられました。書記さんは病氣、私は一日に数回の講演のほかに執筆、会り理事会等、皆等中の理合せに眼眩みが来ます。私に予言通り霜が十一月目に来たのですか、重油を焚けば霜をのがれ、るとおしえてあげたがと此大したでしょうか？ (下段へ)

一九五三年型 ジツピ

今回中央會の轉旋により一九五三年型のジツピが入荷いたしますが組合員に限り御領ち致します。御申込下さい。前週の本紙に価格六十五マート、申込と同時に五マート、現金自入荷の時、申込と記載ありは誤植につき左の通り訂正いたします。価格七十五マート、申込と同時に、金額納入のこと。

バストス産業組合

CAL VIRGEM

ようさん家の皆様へ申しらせ

養生炭 生石灰 消石灰

養生炭用・古新聞(オ・エスタード)

何れも市価の割半安い

御利用下さい

ノ・ウアルカス街

前山商店

下痢と便秘に

わかもと

「イエスの友」にて親切係りを作つてあげて下さい、そして新聞にあるような困つた人がないようになつてあげて下さい。内には天災また大災で大変です。その中と私は強人と毎夜話にあかけます、少し視力が弱つたのでまた眼の手術をします。皆さんによろしくまたあれ

わかもと

製薬株式会社 東京 丸の内 丸の内製薬株式会社

伯國総代理店 聖市ハワロツ製薬会社

社長 中久保益太郎

C. P. 3656

TELEPHONE 32,44+5



わかもと」の賦活作用は腸細胞に法力を與へますから下痢にも便秘にも効果があります

御存じように抽籤券附發賣中 訪日飛行券は直の手にて? どうぞ左記で御求め下さい

バストス代理店

佐々木薬局

西川薬局

板垣薬局